

学部学科 : 農学部食料生命環境学科
学年 : 1 年
氏名 : 河田 茜里
派遣先大学 : ベトナム国家農業大学
派遣期間 : 平成 27 年 8 月 24 日～9 月 14 日

◎日本語教室での指導内容

Beginner class

- ・ ひらがな(読み方、書き方)
- ・ カタカナ(読み方、書き方)
- ・ あいさつ(こんにちは、ありがとう など)
- ・ 自己紹介(自分の名前、家族紹介 など)

Advance class

- ・ ベトナム人講師による授業のお手伝い
- ・ 文法(過去形、受け身 など)
- ・ 会話練習
- ・ 漢字
- ・ 歌(大きな古時計、ドラえものの歌 など)

◎日本語教室以外での現地での交流活動

平日も休日も現地学生とたくさん交流しました。平日の授業は午前と夜に行われたので、昼食をとってから夕食までの時間は現地学生と一緒にいました。おしゃべりをしたり、トランプをしたり、スポーツをしたりしました。また、休日は日本人学生とベトナム人学生でハノイセンターという都市部に行ったり、海に行ったり、ピクニックに行ったりしました。初めは外国の人と何を話したらよいか分からなかったのですが、一緒にいるうちに面白いと思うことや、悩むことは日本人もベトナム人も一緒なのだと気づき、ベトナム人学生とより仲良くなれました。毎日 3 食一緒にご飯も食べてくれて、3 週間ずっと一緒にいたのでお別れが本当に辛かったです。

◎プログラムに参加した感想

私はこのプログラムに参加して本当によかったと思います。ベトナムに観光に行くのならいつでもできますが、日本語を教えるためにベトナムへ行くことは今しかできないことだからです。日本語や日本文化を教えることを通して日本について深く考えるようになり、日本人としてもっと日本について知るべきだと痛感しました。また、ベトナム人学生は本当に勉強熱心で、自分の勉強に対する態度の甘さが恥ずかしくなりました。大学に通い好きな勉強を学べる環境があることに感謝して、もっと勉強を頑張らなければならないと感じました。ベトナムの友達とおもしろいことをしたり、真剣に話をしたりしたことは一生忘れない大切な思い出になったと思います。

◎自分の目標の達成度や努力した経緯など

私がベトナムに行く前の目標は、英語を使ったコミュニケーションを通して英語力向上を

学部学科 : 農学部食料生命環境学科
学年 : 1年
氏名 : 河田 茜里
派遣先大学 : ベトナム国家農業大学
派遣期間 : 平成27年8月24日～9月14日

はかることでした。しかし、現地学生は日本語を話せる人が多く、英語を使う機会が思ったより少なかったので英語力はあまり向上しませんでした。英語を使って会話することによりあまり自信が持てなかったのですが、自分の気持ちを英語でうまく伝えられた、という小さな成功が少しずつ自信につながりました。これからも積極的に外国の人と話したいです。

◎今後の展望

今回の学生大使としての派遣を通して今の自分に足りないものは何か気付きました。英語力の無さや積極的に行動する必要性など様々なことに気づかされました。中でも一番大きかったのは一日一日を無駄にしないことです。ベトナム人学生は朝早くから夜遅くまで授業があり、その合間を縫って他の勉強をしたり、好きなことをしたり、遊んだりしていることがわかりました。私はついだらだら時間を過ごしてしまうことが多く、もっとしっかり行動できる人になりたいと思いました。これからは次のことまで考えた行動を心掛けて、時間を有効に使いたいです。また、実際に海外に行って自国と他国の文化や考え方の違いを見つけることが楽しくてとても勉強になったので、他の国にも行ってみたいという気持ちが強くなりました。

